

ストップ 狂犬病

予防注射と畜犬登録は飼い主の義務

問い合わせ 環境課（市庁舎6階、☎65・4136）



市ホームページID.1003089

狂犬病とは 狂犬病は、狂犬病ウイルスを持つ犬などの動物にかまれたり、ひつかれたりすること、ヒトも感染する恐ろしい病気です。有効な治療法はなく、発症すると、ほぼ100パーセント死亡するといわれています。

現在、日本での発生は確認されていませんが、世界のほとんどの地域で発生が見られ、日本にも侵入する恐れがあるので、万が一に備えることが重要です。

狂犬病予防法により、生後91日以上の犬は生涯に一度の登録と、年に一度の狂犬病予防注射の接種が義務付けられています。これは屋内で飼育している犬も同様です。

畜犬登録の手続き

畜犬登録とは、市町村に飼い犬の所在地、犬種、生年月日などを届け出ることです。この登録により、人間でいう戸籍に当たるものが作られます。

登録手続きをすると「鑑札」と「門標」が交付されます。鑑札は首輪につけ、門標は家の入口など外から見やすい場所に貼ってください。

登録場所 環境課(市庁舎6階)、大正支所、川西支所
この他、受付可能な動物病院もあるので、各動物病院に問い合わせください。

登録手数料 3000円

狂犬病予防注射の手続き

狂犬病予防注射は、動物病院などで接種でき、接種後、「狂犬病予防注射済証」と「狂犬病予防注射済票(プレート)」が交付されます。プレートは首輪につけてください。

注射済票が交付されなかった場合は、接種後に渡される「狂犬病予防注射済証」を環境課に持参の上、注射済票の交付を受けてください。

狂犬病予防注射済票交付手数料 550円



アライグマに ご用心

アライグマの生態と防除

問い合わせ 目撃情報などは環境課（市庁舎6階、☎65・4136）、農業被害に関する場合は農村振興課（市庁舎7階、☎65・4173）



市ホームページID.1003716

アライグマの増加による悪影響

アライグマは、もともと北米大陸からペットとして日本に輸入され、逃げ出したものが野生化し、増えたといわれています。

雑食で繁殖力が強く、急激に個体数を増やし、納屋などをすみかにします。また、農作物や水産物、家畜飼料、地域特有の動植物を食べるなど悪影響をもたらすとして、特定外来生物※に指定されています。

目撃情報をお寄せください

帯広市でも個体数が増えています
帯広市でのアライグマの捕獲頭数

アライグマって どんな生物？



前足 後足
アライグマの足跡
(農林水産省「野生鳥獣被害防止マニュアル」)

環境省提供

- 暮らし** 夜行性。水辺の近くを好み、寒さに強く、北海道の冬も問題なく過ごせる。
- すみか** 樹洞、家屋の屋根裏や畜舎、物置、牧草ロールの間など。
- 食べ物** 雑食性。果物、トウモロコシ、家畜飼料など。
- 見た目** タヌキと似ているが、尻尾がしま模様で顔は眉間に黒い線がある。体重は4～10kgほどで、柴犬ぐらいの大きさ。人の手足のような足跡。

※海外を起源とする外来種で、生態系や人体に悪影響をおよぼすとされているもの。

楽しく歩く 健康に

SPOBYを始めよう

問い合わせ 健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721）



帯広市のSPOBYサイトページダウンロード用のリンクはページ中段にあります。

日々の運動量を計測できる歩数計機能付スマートフォン用アプリ「SPOBY」を利用して、健康づくりの一步を踏み出しませんか？

体を動かすことで、心身を健康に

毎日の運動は、生活習慣病の予防や改善、ストレスの軽減など、私たちの心身に良い影響を与えるといわれています。

18歳～64歳の男女は、1日約8000歩を目安に活動することが推奨されています。しかし、日本人の1日平均歩数は、男性が6793歩、女性が5832歩(令和元年度国民健康・栄養調査)と、

まずは友人・家族・職場の皆さんで楽しく歩いて、「10分多く」体を動かしてみませんか？

SPOBYを始めよう

帯広市のSPOBYサイトページからスマートフォン用アプリ「SPOBY」をダウンロードして、帯広市コミュニティに参加すると、コミュニティ内限定の特典(リワード)を獲得できます。

- ①トップ画面下の「コミュニティ」から設定できます
- ②この画面が表示されたら登録完了



【10分でできるその他の活動】

- ・テレビを見ながら足踏みをする
- ・買い物のとき、店内を一周する
- ・早歩き、歩幅を広くする
- ・エレベーターより階段を使う
- ・オビロビ(帯広市作成の健康づくり体操)